

脳・心臓疾患を防ぐ！労災二次健康診断



↑↑↑
ホームページには
健康情報が
盛りだくさん！

◆労災二次健康診断とは？

職場の健康診断において、①血圧測定 ②脂質検査 ③血糖検査 ④腹囲またはBMIのすべての項目で『異常あり』と判定された方を対象とした二次健康診断です。法律(労働災害補償保険法)によって定められており、動脈硬化のリスクを見つけ、自覚症状のない段階から脳・心臓疾患を予防することを目的として行われます。

⚠ 労災保険に加入していない方、労災保険特別加入者(事業主、法人役員、家族従業者など)に該当される方、脳・心臓疾患の症状があると医師に診断された方は受診いただけません。

◆特に症状がないのに受ける必要があるの？

高血圧・脂質異常症・糖尿病・肥満症自体は自覚症状がほとんどありませんが、それぞれが動脈硬化の危険因子です。また、これらが重複することで動脈硬化が急速に進行することが知られており、放置すると心筋梗塞や脳梗塞などの命に関わる病気を発症する可能性が高く非常に危険です。

『動脈硬化』とは？

動脈硬化は加齢や生活習慣病などが原因で血管が硬くなることです。硬くなった血管の壁に酸化したLDL(悪玉)コレステロールなどがどろどろになってたまり、plaques(plaques)というかたまりをつくります。これにより血管が狭くなり、進行すると血栓ができやすくなり、狭心症や心筋梗塞・脳梗塞・慢性腎臓病などを発症するリスクが上昇します！

※ 詳しくは、『ちょっと役立つ健康情報 第50号』をチェック！



◆労災二次健康診断の内容

脳・心臓疾患を予防するための詳しい検査と特定保健指導を行います。

【労災二次健康診断(詳しい検査)】

血液検査(空腹時) ①中性脂肪 ②HDLコレステロール ③LDLコレステロール ④血糖
⑤HbA1c(直近の健康診断で実施していない方)

心臓超音波検査 超音波の出る機械を胸に当てて心臓の状態をモニターに映し出し、心臓の形や大きさ、動き、血液の流れなどを観察し、異常がないかを調べます。

頸動脈超音波検査 超音波の出る機械を首に当てて頸動脈の状態をモニターに映し出し、頸動脈の厚さやplaques(plaques)の大きさ、動脈の詰まり具合など動脈硬化の程度を調べます。

微量アルブミン尿検査 尿中の微量アルブミンの量を測定し、腎臓の状態を調べます(直近の健康診断で尿蛋白が(±)または(+)であった場合のみ実施します)。

当日医師から
検査の結果について
説明があります



【特定保健指導】

労災二次健康診断の結果に基づき、脳・心臓疾患発症を予防するため、保健師が①栄養指導
②運動指導 ③生活指導(飲酒・喫煙・睡眠など)を行います。



無料で
受診できます！

労災二次健康診断の費用(約3万円相当)
は全額公費負担となるため、受診者はも
ちろん事業主にも負担はありません。



健康診断から3か月以上経過した場合
や1年度内にすでに受診している場合は
受診できませんので注意が必要です。

◆受診のための3STEP！

STEP 1 動画をチェック

労災二次健康診断について
分かりやすく解説した動画です
ぜひご覧ください！



字幕付きですので
音声なしでもご覧
いただけます

STEP 2 対象かどうかをチェック

健診結果にリーフレットが
ついている人は対象者です。

リーフレットが入って
いた人は、健診日から
3ヶ月が経っていない
か確認しましょう



STEP 3 事前にご予約ください

お電話またはWEBにてお申込みください(労災二次健康診断を受けたいとお伝えいただくとスムーズです)。

福山本部・尾道・鳥取・米子
健診センターにて受診いた
だけます！



💡 労災二次健康診断は、労働者にも事業主にもメリットのある健診です。対象の方はぜひ受診を！